



町民文化祭

11月16日（土）、17日（日）、第38回鶴田町町民文化祭が、公民館や体育センターなどを会場に開催され、作品展示や芸能発表、フリーマーケットなどが行われました。そのほか、軽食を楽しむことができるフードコーナーも開設され、家族連れなど訪れた多くの町民が楽しんでいました。

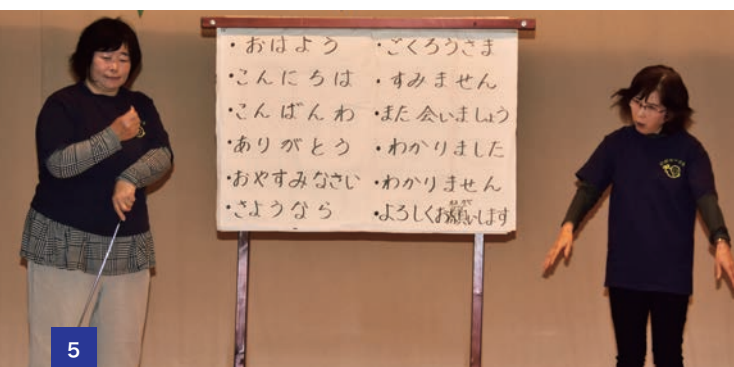


- ①開会式では、認定こども園はやせの園児が一生懸命に器楽演奏を披露。
- ②町内の園児によるおゆうぎ会では、つるのこ保育園の園児たちが素晴らしい組体操を披露してくれました。
- ③葛蒲川小学校の6年生が心を込めて育てたリンゴで作ったジュースなどを販売。
- ④米消費拡大事業の一環で鹿児島県の郷土料理「から芋ごはん」が振る舞われました。
- ⑤、⑥各小学校の地域活動報告会では、富士見小学校は獅子舞を、梅沢小学校は太鼓の演奏を披露。
- ⑦「ワールド・イン・つるた」のコーナーでは、町の国際交流員らと子どもたちが外国の料理作りに挑戦していました。
- ⑧文化協会芸能発表会では、文化協会に加入している団体がさまざまな芸能を披露していました。
- ⑨鶴田書道会による書道パフォーマンス。大きな紙に子どもたちが思い思いの字を書き上げていきました。



保健・医療・福祉祭 いのちのまつり

11月16日（土）、17日（日）、保健・医療・福祉祭「いのちのまつり」が鶴遊館で開催されました。減塩についての体験コーナーや絵本の読み聞かせ、鶴田産米粉を使用したすいとん入りつるりん鍋など、多くの催しが用意され、訪れた人は、楽しく、美味しく健康について学んでいました。



- ①鶴田町食生活改善推進協議会「みつば会」は、地元食材を使った健康食を提供していました。
- ②健康相談コーナーでは、町保健師による特定健診などの結果説明会や血管年齢測定が行われていました。
- ③鶴遊館で行われたつるりん体操。多くの方が参加し、つるりんと楽しく体操をしました。
- ④お楽しみ抽選会は多くの人々が訪れ、豪華賞品をゲットしていました。
- ⑤手話サークル「でんでん虫」は、日常生活に必要な手話を教えていました。
- ⑥鶴花塾が製作した、花で作った看板。いのちのまつりを訪れた人々の目を楽しませていました。
- ⑦3歳児健診で、むし歯ゼロの子どもたち36人に表彰状が贈呈され、子どもたちはこれからもむし歯ゼロを維持していくことを誓いました。
- ⑧昨年に引き続き「つるりん鍋」が提供され、子どもからお年寄りまで、多くの方々がつるりん鍋を味わいました。